

美術・デザイン 講座

| | | | | | | | |
|---------------------|--|------|-----------------|------|--------------|-------------|-----------|
| 番号 | A-01 | 担当教員 | デザイン 安田 祐造 特任教授 | 対象 | 高等学校における美術部員 | 所要時間 | 2時間～4時間程度 |
| 授業題目 | 美術部員への絵画制作指導 | | | | | オンライン 対応 | 不可 |
| 授業内容 | 貴校において、放課後や授業の行われない期間に、1回につき数時間、必要に応じて複数回出張指導を行います。高文連主催の展覧会やその他の公募展などを目指して制作される方々を応援いたします。制作開始前の構想段階が大変重要かと思っておりますので、その時期と制作が軌道に乗ったころにお声をお掛けください。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | 美術を専門とする教師が居られない高等学校における美術部員を対象とした絵画制作指導 | | | 授業形式 | 実技、ゼミナール | | |
| | | | | 受講定員 | 20名 | | |

| | | | | | | | |
|---------------------|--|------|----------------|------|----------|-------------|---------|
| 番号 | A-02 | 担当教員 | デザイン 林 春生 特任教授 | 対象 | 全ての課程・学年 | 所要時間 | 30分～対応可 |
| 授業題目 | プロダクトデザイン講座 –文房具や日用雑貨、家電製品から各種乗り物など、モノづくりに関わる話をお聞かせします！– | | | | | オンライン 対応 | 可 |
| 授業内容 | 私たちの身の回りにある様々な工業製品が、どのように考えて作られているかを学びます。プロダクトデザインと世の中との関わり、プロダクトデザインが私たちの日常を豊かにしていくことの喜びを知り、プロダクトデザインを職業として理解し、進路の選択肢として理解できるような講座とします。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | プロダクトデザインを通して世の中との関わりや人々の生活を良くしていく喜びを知り、自己実現を自覚します。 | | | 授業形式 | 講義と演習 | | |
| | | | | 受講定員 | 10名～ | | |

| | | | | | | | |
|---------------------|--|------|---------------|------|----------|-------------|--------|
| 番号 | A-03 | 担当教員 | デザイン 北嶋 洋一 教授 | 対象 | 全ての課程・学年 | 所要時間 | 45～90分 |
| 授業題目 | クイズで学ぶ！詳しく解説！「意外に知られていないデザインの世界」 | | | | | オンライン 対応 | 可 |
| 授業内容 | デザインやイラストに興味があると言っているが「デザインって何？」と問われれば首を傾げ、「イラストって何？」と問われれば口を閉じてしまう高校生が大勢います。分野として意外に正しく理解されていないデザインやイラストの発想法や作品制作のノウハウを、身近な課題をテーマにしながら“クイズ形式”で分かりやすく解説します。 ※クイズの解答と採点にスマートフォンやタブレットを使用します。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | デザインはアートと違って知っているつもりでいるけど実は知らないという人が多い分野です。大学や専門学校に進学してから初めて知る人が半数を占めています。この授業で、デザイナーやイラストレーターの仕事を知ることにより、高校生の皆さんがデザインを進路とすべきか否かを正しく考えるための知識を伝えます。 | | | 授業形式 | 講義 | | |
| | | | | 受講定員 | 制限なし | | |

| | | | | | | | |
|---------------------|--|------|---------------|------|------------|-------------|-----|
| 番号 | A-04 | 担当教員 | デザイン 北嶋 洋一 教授 | 対象 | 全ての課程・学年 | 所要時間 | 45分 |
| 授業題目 | 「ぬり絵」で学ぶグラフィックデザインの基本 | | | | | オンライン 対応 | 可 |
| 授業内容 | 細かなマスを持った既定のシートを配布し、そこに色鉛筆などの簡易な画材で直感的に配色します。配色によって生じる遠近感や寒暖感、膨張や収縮の効果なども考えながら体験し、具調・抽象いずれの表現にも挑戦できます。 ※受講者は、各自12色以上の色鉛筆セットを用意してください。 ※オンラインの場合は事前に既定のシートをPDFにてお送りしますので、人数分の画用紙等にプリントしていただく準備をお願いいたします。画用紙は100円ショップなどのモノで十分です。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | 遊びのイメージが強い“ぬり絵”ですが、デザインの重要なエレメント（要素）である“色彩”を、気軽に直感的に学ぶには非常に優れた教材です。色彩の配置によって生まれる様々な表現の世界を体感し、楽しんで欲しいと思います。 | | | 授業形式 | 実技 | | |
| | | | | 受講定員 | 40名（クラス単位） | | |

美術・デザイン 講座

| | | | | | | | |
|---------------------|--|------|-----------------|------|---------|-------------|--------|
| 番号 | A-05 | 担当教員 | デザイン 三上 いずみ 准教授 | 対象 | 高校生 | 所要時間 | 50～90分 |
| 授業題目 | 自分を発信！小冊子制作プロセス体験 | | | | | オンライン 対応 | 不可 |
| 授業内容 | この授業では、高校生が何を学び、何を感じながら学校生活を送っているのかを発信するための小冊子制作プロセスを学びます。クリエイティブな要素や個人の自由な表現を重視します。本学デザイン学科で制作した小冊子「北広島の大学生」をサンプルとして活用します。授業はテーマに沿ったアイデア出しから始まり、カラーパレットの選定、フォント選び、編集・レイアウト、ページ構成など、デザインの基礎について学びます。このプロセスを通じて、小冊子を実際に制作するためのスキルを身につけます。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | この授業のねらいは自由な表現を通じて自分の考えや感情を整理し、それを他者に伝える力を養うことです。また、自分の経験や個性の価値を他者に感じてもらう場を提供することを目指します。このプロセスを通じて、高校生活や地域との関係について新たな視点を持ち、相互理解を深めます。 | | | 授業形式 | 演習 | | |
| | | | | 受講定員 | 15名程度まで | | |

| | | | | | | | |
|---------------------|--|------|---------------|------|----------|-------------|--------|
| 番号 | A-06 | 担当教員 | デザイン 梅田 力 准教授 | 対象 | 全ての課程・学年 | 所要時間 | 50～90分 |
| 授業題目 | 彫刻入門 | | | | | オンライン 対応 | 不可 |
| 授業内容 | 身近な素材を使って、本格的な彫刻制作を行います。また要望に応じて、様々な彫刻作品の紹介（鑑賞）もします。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | 身近な素材を使って彫刻制作をします。人数、学年、時間により課題を設定します。 | | | 授業形式 | 実技 | | |
| | | | | 受講定員 | 20名まで | | |

| | | | | | | | |
|---------------------|--|------|---------------|------|----------|-------------|--------|
| 番号 | A-07 | 担当教員 | デザイン 梅田 力 准教授 | 対象 | 全ての課程・学年 | 所要時間 | 50～90分 |
| 授業題目 | 芸術留学しよう！ | | | | | オンライン 対応 | 可 |
| 授業内容 | 留学にかかる費用から手続き、語学の学習法、入試の形態や、実際の授業様子など、経験をもとに芸術留学の処世術を教えます。希望者には入学試験でもっとも重要な、ポートフォリオへのアドバイスも行います。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | 夢を叶えるために、海外で芸術を学ぶという選択肢もあります。英国への芸術留学経験者が、その準備から実際の授業の様子までわかりやすく解説します。 | | | 授業形式 | 講義・対話 | | |
| | | | | 受講定員 | 40名まで | | |

| | | | | | | | |
|---------------------|---|------|---------------|------|----------|-------------|--------|
| 番号 | A-08 | 担当教員 | デザイン 梅田 力 准教授 | 対象 | 全ての課程・学年 | 所要時間 | 50～90分 |
| 授業題目 | アート思考で行こう！ | | | | | オンライン 対応 | 応相談 |
| 授業内容 | 現在、特にビジネスの分野で、アーティストが作品制作の際に用いる思考法が活用できるのではないかと大きな注目を浴びています。アーティストは、言うなれば自己探求のプロフェッショナル。自分の興味関心を見つける事、それをなんらかの形で表現する事に様々な工夫を凝らしています。そんなアーティストの作品や、制作過程を知ることが、自らの興味関心を元に様々な探求をしていく参考になるでしょう。もちろん「探究学習」にも使えます。探求学習の導入としてもおすすめの講座です。 | | | | | | |
| 授業のねらい (対象とする生徒) | アーティストが作品制作の際に用いる思考法を学び、創造的に考えるためにはどうすれば良いかを考えます。「探究学習」の導入としてもおすすめです。 | | | 授業形式 | 講義・演習 | | |
| | | | | 受講定員 | 40名まで | | |